

平成16年10月12日
中国電力株式会社

当社火力発電所における配管肉厚の自主検査結果について

当社は、8月11日付経済産業省指示(「発電用火力設備の水・蒸気系配管の技術基準適合状況調査について」)に基づき、運転開始後20年以上経過した火力発電所(5発電所12ユニット)について腐食・浸食による減肉が生じる可能性のある配管部位の検査実施計画を、9月13日、経済産業省に提出し、配管肉厚の自主検査を順次実施しており、現在までに4ユニットの検査を終了しています。

検査の結果、水島発電所2号機および下松発電所2号機についてはすべての部位について健全であることを確認しましたが、玉島発電所3号機で9箇所、下関発電所2号機で2箇所、スチームエアヒータドレン配管(※1)等において、国の基準を下回る部位が確認されました。このため、該当部位の配管取替えを行うこととし、下関発電所2号機については10月11日に完了しました。玉島発電所3号機については10月17日までに取替えを行う予定です。

※1 スチームエアヒータ(ボイラの燃焼用空気を蒸気により加熱する装置)から、ドレン(凝縮した水)を回収する配管

○各ユニットの検査期間

ユニット	検査期間
水島発電所2号機	平成16年 9月22日～ 9月27日
下松発電所2号機	平成16年 9月21日～10月 4日
玉島発電所3号機	平成16年 9月29日～10月 8日
下関発電所2号機	平成16年10月 3日～10月10日

以上

別紙: [玉島発電所3号機および下関発電所2号機配管肉厚測定結果](#)

玉島発電所3号機および下関発電所2号機配管肉厚測定結果

1. 玉島発電所3号機

部位名		外径 (mm)	肉厚 (mm)	技術 基準 (mm)	測定 最小値 (mm)	計算 必要厚さ (mm)
SAHドレン管	T管	216.3	8.2	3.8	3.1	2.3
		216.3	8.2	3.8	3.3	2.3
		318.5	10.3	3.8	3.1	3.3
	レジューサ	216.3	8.2	3.8	3.5	2.3
		216.3	8.2	3.8	3.5	2.3
	エルボ	318.5	10.3	3.8	2.1	0.1
SCドレン管	エルボ	114.3	6.0	3.4	2.4	0.96
		114.3	6.0	3.4	2.2	0.96
BFPロータバランス管	エルボ	89.1	5.2	3.0	1.3	1.2

2. 下関発電所2号機

部位名		外径 (mm)	肉厚 (mm)	技術 基準 (mm)	測定 最小値 (mm)	計算 必要厚さ (mm)
SAHドレン管	エルボ	165.2	11.0	3.8	2.6	0.78
		139.8	9.5	3.8	3.2	0.66

SAHドレン管・・・ SAHはスチームエアヒータの略称。蒸気でボイラに送る燃焼用空気を加温する装置。SAHドレン管は、蒸気がSAHで熱交換された後の凝縮した温水が流れる配管。

SCドレン管・・・ SCはスチームコンバータの略称。蒸気で熱交換を行う装置。
SCドレン管は、蒸気がSCで熱交換された後の凝縮した温水が流れる配管。

BFPロータバランス管・・・ BFPはボイラ給水ポンプの略称。ボイラに水を送るポンプ。
ロータバランス管は、給水ポンプのロータ(軸)を安定させるための配管。